

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	基本事務事業名	行財政改革推進事務	事務事業名	行政評価事務	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月30日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	後藤 啓		シート作成者名	藤岡 知寛			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(5) 自立・持続可能な地域経営の推進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 19 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策	(1) 行財政改革の推進			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市の事務事業										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	市が実施する事務事業の客観的評価を行うことにより、事務事業の見直しと改善、市民への説明責任の確立、職員の意識改革を図り、より効率的な行政サービスをより効果的に提供する行政運営を実現します。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
① 担当課において評価対象事業を洗い出し、事後評価をします。													
② 事後評価を取りまとめ、行政評価庁内調整委員会に付議します。													
③ 庁内調整委員会において、評価結果を踏まえ、事務事業の必要性等を協議・決定します。													
④ 政策評価を試行的に行います。													
⑤ 事後評価結果を公表します。													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	事務事業評価シート数	行政評価の基礎単位として位置づけられるため	件	目標	319	314	314						
				実績	314	314							
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		千円	千円	千円							
		計(A)	0	千円	0	千円	0	千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.400 人	2,353 千円	0.400 人	2,310 千円	0.400 人	2,324 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
	全体事業費(A+B)		2,353 千円		2,310 千円		2,324 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	効率・効果的な行財政運営を行うためには、事務事業の整理・効率化、職員の意識改革等を図らなければなりません。そのためにも、事務事業について行政評価をすることが必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	事務事業を評価することにより、改革・改善を図ることができ、より質が高く効率的な行政運営を行うことができます。また、結果を公表することで市政の透明性向上にもつながります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	評価制度の必要性について職員意識への浸透はほぼ図られたかと思います。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	現状の評価手法の定着が図られたこともあり、職員の意見や他の市町村の手法も参考にしながら、本市に適した評価手法を検討していきます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	3	4	3	3	A	3	4	3	3	A		
		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
		市の限られた財源と人的資源を活かすためにも、今後も行政評価に取り組む必要があると思われます。行政評価を更に有効活用するためには、外部評価等、新たな評価手法について調査検討を行う必要があります。					現在の評価制度については、かなり効果を挙げてきたと考えます。今後の課題として、評価事業の選択方法でないかと考えます。						
改革案と実行計画	評価手法について、職員の意見や他の市町村の手法も参考にし、より本市に適した行政評価制度となるよう取り組み、効率効果的な事務事業が行えるよう評価制度を見直していきます。												
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	—	2	基本事務事業名	文書管理事務	事務事業名	公文書適正管理事務	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月30日		
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課		主務課長名	後藤 啓		シート作成者名	唐渡 雄平			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
			主要施策		(1) 行財政改革の推進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	阿波市文書管理規定				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市が収受、作成、保存する文書										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	文書を適正かつ効率的に管理することにより、事務の効率化と情報公開の円滑な実施に役立てます。文書管理システムによる文書情報等の共有化を行うとともに、将来的に紙文書の削減を図ります。									
			今年度	文書の整理及び保存年限を超えた文書の廃棄を確実に実施することにより、文書の適正な管理と文書庫のスペースの確保を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 文書庫の整理及び管理													
	② 保存年限を経過した文書の廃棄作業													
	③ 現行文書管理システムの操作に関する指導・研修など													
	④ 文書の取扱や現行システムの操作に関する指導・研修など													
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標				
	指標設定なし		内部管理事務であり、指標設定に適さないため		件	目標								
						実績								
						目標								
						実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
			平成	25	年度決算	平成	26	年度決算	平成	27	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			1,223 千円			1,258 千円			1,258 千円			
	計(A)			1,223 千円			1,258 千円			1,258 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.150 人		882 千円	0.150 人		866 千円	0.150 人		871 千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円				
全体事業費(A+B)				2,105 千円			2,124 千円			2,129 千円				

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>				<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	文書管理は市全体における文書事務の根幹をなす業務であり、機密保持や個人情報の適正管理のためにも必要不可欠です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	保存文書の適正管理や文書管理システムによる情報の共有化により、事務の効率化が図られるとともに検索性も向上するため、迅速で円滑な情報公開の実施に役立ちます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	文書管理システムの導入により、事務の効率化が図れました。また、保存文書の整理・廃棄作業を実施し、文書の適正保存と保管場所の確保に効果がありました。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	文書管理システムにより適正かつ効率的なファイル管理が行えています。今後もシステムを活かし、効率的な文書管理を行っていきます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	年々増加する文書の保管場所確保を行うためには、継続的な文書庫の整理が必要です。また、紙から電子データへの文書管理も推進していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	文書の適正な管理と保管場所確保のため、今後も定期的な文書の整理、廃棄作業を実施します。他の自治体の手法も参考にしながら、できるものは電子データの文書管理を検討実施していきます。					平成27年より新庁舎に移転し、庁内連携も取り易くなった。今まで以上に、時期を限定し、全庁挙げて取り組んでいかなければならない。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	3	基本事務事業名	争訟事務	事務事業名	顧問弁護士相談事務	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月30日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	後藤 啓		シート作成者名	藤岡 知寛				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策					<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市の行政業務に携わる特別職及び職員										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市の行政業務に関し、生ずべき法律上の問題又は紛争について、法律の専門家である弁護士の意見を参考とし市民に対して公平・公正な業務の推進を図ります。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 阿波市の行政業務において、発生した法律上の問題又は紛争について、事案ごとに弁護士に連絡・相談し問題の解決を図ります。														
②														
③														
④														
⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標				
			相談件数が毎年変動し、数値目標を設定すべき事務ではありません。			目標								
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
			平成	25	年度決算	平成	26	年度決算	平成	27	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			667 千円			667 千円			700 千円			
	計(A)				667 千円			667 千円			700 千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.083 人		488 千円	0.083 人		479 千円	0.083 人		482 千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円				
全体事業費(A+B)				1,155 千円			1,146 千円			1,182 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	弁護士への相談件数は年々増加傾向にあり、この業務の必要性はますます高まっています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	事案ごとに弁護士の法的な見解とアドバイスを得ることが出来ます。また、具体的な対処方法を指導してくれます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	相談案件について、ほとんどの案件が迅速に解決できています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	相談について、迅速な対応が出来ており、効率よく行われています。契約については、長期継続契約であり、相談件数に関わらず一定額となっています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	相談件数は年々増加傾向にあり、内容も複雑多岐に亘っています。また、裁判となる場合が徐々に増えてきています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	相談件数は、増加していますが、顧問弁護士としてその都度迅速な対応があり、わかりやすく具体的な指導があるので、相談した職員は、非常に心強く、安心して業務を行うことが出来ます。今後も受付窓口として迅速な対応をおこなっていきます。					毎年、市民ニーズも多様化しており、法的な判断も求められてきております。しかし、相談案件によっては、職員ももう一歩研究して相談する必要性もあるように感じます。 結論として、現在は円滑な相談業務は図れております。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	4	基本事務事業名	例規等調整審査事務	事務事業名	例規等調整審査事務	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月30日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	後藤 啓		シート作成者名	坂東 明				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
	主要施策					<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市の例規全般										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市例規の制定や改正等について、国の法令や他の例規との整合性その他法制執務上の見地から審査し、法制事務の効率化と例規等の正確性の維持を図ります。									
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 案文として作成した例規の制定又は改正文について、国の法令や他の例規との整合性その他法制執務上の見地から精査します。														
② 例規の制定整備、解釈その他法制執務に関する諸事項の疑義照会や相談への対応をします。														
③ 国の法令の制定改廃等の情報提供及び改正モデル案の提供をします。														
④ 例規制定を伴う新規事務事業について、先行事例を提供します。														
⑤ 法令審査委員会を開催します。														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標				
			例規等調整審査については、数値目標を設定すべき事務ではありません。			目標								
						実績								
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
			平成	25	年度決算	平成	26	年度決算	平成	27	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			1,320 千円			1,358 千円			1,358 千円			
	計(A)			1,320 千円			1,358 千円			1,358 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.416 人		2,447 千円	0.416 人		2,402 千円	0.416 人		2,417 千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円				
全体事業費(A+B)				3,767 千円			3,760 千円			3,775 千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	例規の制定・改正文について疑義が生じた場合、国の法令や他の例規との整合性その他法制執務上の見地から精査してくれるので必要性は大きい。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	例規の精査だけでなく国の法令の制定改廃等の情報から市の例規に影響を及ぼす情報を抽出して、例規担当者のためにコメントを加えた情報提供もシステム上で得ることが出来るので迅速な対応が出来ます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	市の例規案について、詳細に添削してくれるので初めて依頼した職員でもわかりやすく、的確に作成することが出来ています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	法改正に対する情報の提供や例規の審査など、非常に専門的な分野ですが、コスト面から見ても、効果的・効率的に行われています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	例規知識の習得は、分権時代において重要性が益々高くなってきています。現在まで、例規に携わってきたことのある職員が少ないことから、今後全職員が条例等の制定改廃及び法令等の解釈に関し、能力を高める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	職員に対し、法改正に対する情報提供や、例規作成等の研修会への参加呼びかけを行うなど、全職員の例規作成能力を高めます。					「地方分権一括法案」の施行により、取り扱わなければならない件数が、増加しております。現在は、適正に対応できているが、今後においては、担当職員のみでなく全職員が、条例等に対する資質の向上が求められてきます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	—	5	基本事務事業名	情報公開・個人情報保護事務	事務事業名	情報公開・個人情報保護事務	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月30日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課		主務課長名	後藤 啓		シート作成者名	唐渡 雄平				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1) 行財政改革の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市情報公開条例、阿波市個人情報保護条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市民等(市内に在住、勤務、在学する者、市内の事務所又は事業所を有する個人及び法人その他の団体)											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	市民の知る権利を明らかにすることにより、市民の市政への理解と信頼を深めるとともに、公正な行政運営の確保と市民参加による市政の推進を図ります。また、市が保有する個人情報の適正な取り扱いを確保することで、市民の権利・利益を保護します。										
	事業の 活動内容	今年度		公文書公開請求や自己情報開示請求に対し、受付時の聞き取りの徹底を図り、公開すべき情報を非公開とすることのないよう、適切な指導を行い、職員の制度への理解を深めます。											
具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
① 情報公開・個人情報保護制度に関する案内や相談業務															
② 公開・開示請求を受けた担当部署への指導・助言															
③ 情報公開・個人情報保護審査会に関する事務															
④ 個人情報取扱事務の管理															
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	公文書公開請求件数		目標設定にはなじまないため、実績のみ記載		件	目標									
						実績	24	21							
	個人情報開示請求件数		目標設定にはなじまないため、実績のみ記載			目標									
						実績	1	6							
	個人情報漏えい事件件数		個人情報を適正に取り扱って いれば事故は起こらない			目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		149 千円	186 千円	186 千円									
		計(A)		149 千円	186 千円	186 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	588 千円	0.100 人	577 千円	0.100 人	581 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
	全体事業費(A+B)		737 千円	763 千円	767 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	少ない	大きい	市が保有する公文書や個人情報 を適切に公開・開示するとともに、 市民の権利・利益を保護する上で 必要不可欠な事務事業です。	少ない	大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		市が保有する公文書や個人情報 を適切に公開・開示するとともに、 市民の権利・利益を保護する上で 必要不可欠な事務事業です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>		<input checked="" type="radio"/>		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	市民の知る権利を保障し、市政 に対する市民の理解と、市政の 透明性を高める観点からも有効 な事務事業です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	関係各課とも個人情報に配慮した 情報開示に努めています。 これからもより迅速な可否決定 が行えるよう、受付時の正確な 内容把握に努めていきます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	関係各課ともに、条例・規則に基 づいた効率的な運用を行って います。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	4	3	3	A	4	4	3	3	A		
		○ 拡大・充実 ○ 縮小	○ 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	○ 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等			
	当面の課題	情報公開制度、個人情報保護制度に対する請求件数は年々増加傾向にあり、市政に対する市民の関心はますます高まっていると考えられます。マイナンバーの利用が来年1月から開始されるため、職員が制度を正しく理解し、円滑に対応できるように今後一層の職員への周知・研修等を積極的に行っていく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	請求時における内容把握や、公開請求のあった公文書の特定及び検索が円滑に行えるよう、受付時の聞き取り等の徹底を図るとともに、職員への周知・研修等を通じて制度の正しい理解を深めます。					情報公開制度の請求件数は増えており、個人情報保護制度と表裏一体を踏まえ、全職員の研修が現在以上に、必要となっております。制度の趣旨も一件ごとに判断が求められる場合もあり、今後全職員の対応研修の増加を計画しております。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	—	6	基本事務事業名	全国町村会総合賠償補償保険	事務事業名	全国町村会総合賠償補償保険	公的関与	2	シート作成日	平成27年7月1日					
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課		主務課長名	後藤 啓		シート作成者名	井後 雅仁						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
	主要施策						<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等								
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市に対する賠償請求ないし補償請求														
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	阿波市が多額の賠償請求ないし補償請求を支払わなければならないリスクをなくす。													
			今年度														
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 全国町村会総合賠償補償保険加入事務																
	② 事故発生時の保険請求事務(各担当課)																
	③																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標									
	事故報告件数		目標値設定にはなじまない ため、保険事故の件数の記 載		目標												
					実績		3	4									
					目標												
					実績												
					目標												
				実績													
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費			
			平成	25	年度決算	平成	26	年度決算	平成	27	年度予算	備考					
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円				千円					
		県支出金			千円			千円				千円					
		地方債			千円			千円				千円					
		その他特定財源			千円			千円				千円					
		一般財源			3,827	千円			3,736	千円			3,644	千円			
		計(A)			3,827	千円			3,736	千円			3,644	千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004	人		24	千円	0.004	人		23	千円	0.004	人		23	千円
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人		0	千円	0.000	人		0	千円	0.000	人		0	千円	
全体事業費(A+B)				3,851	千円			3,759	千円			3,667	千円				

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	該当保険事故により、市が多額の損失を被り、市財政に大きな打撃を与える危険性がありますが、そのような事故が生じるか否かは予測不能です。このような、予測不能な事態に備えるために保険によるリスクヘッジが必	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	保険事故が生じた場合には、保険者から損失が補填されるため、市が多額の債務を負うことにならず、有効性はあります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	保険に加入することにより、保険事故による損失をいわば肩代わりしてもらえる状況にあるため、市が損失を負うことはなく、目標は達成されています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	保険料率算定基準は信頼のけるものです。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	合併により市となったため、全国市長会の保険に加入すべきか検討の余地がありますが、全国町村会総合賠償補償保険での保険金受け取りの実績及びノウハウがありますので、当面の間は現状のままで対応します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	保険についての周知を行い、事故が起こったときには迅速に対応できるようにします。補償内容の見直しについて、近隣市の状況を参考にしながら検討していきます。					保険に加入する必要はあります。また、緊急時の早期対応のため、その内容を職員へ再度周知することも重要であります。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	-	7	基本事務事業名	都市再生整備計画事務	事務事業名	総合計画推進業務	公的関与	1	シート作成日	平成27年7月1日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課		主務課長名	後藤 啓		シート作成者名	大森 章司				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進				<input type="radio"/> 1 該当		平成 19 年 ~ 平成 28 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3) 効率的で持続可能な財政運営の推進				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市議会の議決すべき事件を定める条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民・職員											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	本計画が、すべての市民に自分のまちづくり計画として親しまれ、市民の参画・協働のもとに未来の阿波市を築いて行くための計画にします。										
				今年度	第1次阿波市総合計画後期基本計画(平成24年~平成28年度)を策定する。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 阿波市民の住民力を結集するための「参画・協働の総合指針」														
	② 自立した阿波市を創造・経営するための「地域経営の総合指針」														
	③ 国・県・周辺自治体に対する「阿波市の主張」														
	④ 基本構想は、本市の目指す将来像とそれを実現するための基本目標、重点施策等を示したもの。計画期間は、平成19年度~平成28年度の10年間														
⑤ 基本計画は、基本構想に基づき、今後推進すべき主要施策を各分野にわたって体系的に定めたもの。計画期間は、前期・後期5年間															
数値目標(事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標							
	設定できない		総合計画策定の本体事務のため		目標										
					実績										
					目標										
					実績										
					目標										
				実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		千円		千円		5,800 千円							
	計(A)			0 千円		0 千円		5,800 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,764 千円	0.125 人	722 千円	0.300 人	1,743 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)			1,764 千円		722 千円		7,543 千円								

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	条例で定められている。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	本市のまちづくりの基本理念を示すものです。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	目指すべき将来像に向けて必要な施策を講じています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	基本構想・基本計画等をわかりやすく理解できるよう努めます。また、新たな推進方法や策定のためのコスト削減に努める必要があります。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	総合計画に基づいた確かな事業の進行管理と事務事業評価との調整が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	基本構想の実現に向け、計画の進行管理を行い、全庁一体となった施策の推進と戦略的な取り組みの推進を図ります。					総合計画は、あくまで、市の政策の骨格また、ガイドラインであり、(更に具体的な計画をそれぞれ策定しておりますので、それとの整合性を図りながら、事業の推進を図る必要があります。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	8	基本事務事業名	市民憲章及び市の花・木・鳥普及推進事業	事務事業名	市民憲章及び市の花・木・鳥普及推進事業	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月30日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	後藤 啓		シート作成者名	藤岡 知寛				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)協働のまちづくりの推進			<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1)多様な分野における参画・協働の促進			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市民										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	5箇条からなる「阿波市民憲章」の精神が、市民一人ひとりの日々の生活に定着することにより、「私たちのまち・阿波市」をより美しく豊かなものとし、魅力あふれるまちであり続けるよう、後世に引き継いでいきます。									
				今年度	H19年度の「選定委員会」での審議により、阿波市市民憲章と市の花・木・鳥の名称が制定されました。このことにより、その内容・主旨を広報紙、ホームページ、CATV、公共施設での掲示等を通じ、市民に周知しています。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① H19年度の「選定委員会」での審議により、阿波市市民憲章と市の花・木・鳥の名称が制定されました。このことにより、その内容・主旨を広報紙、ホームページ、CATV等を通じ、市民に周知しています。													
	② 公共施設等に、「阿波市民憲章」を掲示します。(公園・集会所など)													
	③ 適時に、各種イベント等の開催に合わせた苗木・種や記念品(サンプル)等の配布や、市民憲章の周知活動等を実施します。													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標				
	広告入り花の種等の配布 (目標値の設定なし)		広報(各イベント等)同時配 布		個	目標	-	-	-	-				
						実績	-	-	-	-				
	市民憲章掲示		公共施設(A1・A3サイズ)		個	目標	49、(A3)	49、(A3)	49、(A3)	-				
						実績	49、(A3)	49、(A3)	-	-				
	種・苗木の配布		合併10周年行事に合わせ た苗・種等の配布		個	目標	-	-	-	-				
					実績	-	-	-	-					
DO	予算費目	会 計			款	2	総務費		項	1	総務管理費	目	6	企画費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円	千円								
		県支出金	千円		千円	千円								
		地方債	千円		千円	千円								
		その他特定財源	千円		千円	千円								
		一般財源	千円		千円	千円								
		計(A)	0 千円		0 千円	0 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.125 人	735 千円	0.125 人	722 千円	0.125 人	726 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		735 千円		722 千円	726 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市民生活に定着することにより、魅力あるまちづくりができます。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> 見える	魅力ある美しいまちづくりに寄与することが期待できます。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> 見える
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> 見える				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> 見える
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	予定していた推進事業は実施できています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	別の効率的な推進方法を考慮する必要があります。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	4	3	4	3	A	4	4	4	4	A		
		○ 拡大・充実 ○ 縮小	○ 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等		○ 拡大・充実 ○ 縮小	○ 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等			
	当面の課題	市民生活により定着できるよう、阿波市民憲章5項目のうち1文を広報阿波に毎月掲載しています。今後も、市民への推進手法について、考慮する必要があります。(例:市内各所の案内看板・標語・啓発看板改修時にシンボル・モチーフを追加する。公園等へのモニュメント(表示入り石柱等)の設置など)					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	全ての課において、推進できる場面を常に考えます。市民憲章などは、生涯学習の一貫として取り組むことも有効と思われます。(例:徳島市)					今後の課題としては、市外への情報発信であると考えます。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	9	基本事務事業名	定住促進事務	事務事業名	定住促進事務	公的関与	8	シート作成日	平成27年6月30日		
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	後藤 啓	シート作成者名	藤岡 知寛				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	4. 生活基盤の充実したまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(2)住宅施策の推進		<input type="radio"/> 1 該当		平成 24 年 ~ 平成 30 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	(3)定住・移住促進施策の推進		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市空き家情報登録制度要綱				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市に定住を希望する人										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	後継者やU・Iターン者等の新規定住希望者に対する空き家の斡旋や、宅地の取得や住宅建設の支援など定住促進のための効果的な支援策を検討し、その推進を図ることにより、定住人口の増加と地域の活性化を図ります。									
			今年度	空き家物件の創出や阿波市での暮らしを体験できるお試し物件を準備し、阿波市における移住・定住人口の増加と地域の活性化を図ります。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 住む場所の確保として、阿波市空き家情報登録制度の充実を図ります。												
	② 阿波市での暮らしを体験できるお試し物件を準備します。												
	③ 情報発信として、阿波市の生活情報をまとめた「阿波市移住ナビ」を作成します。												
	④ 移住希望者の相談窓口である移住交流支援センターによる相談・支援等をきめ細かく推進します。												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標				
	空き家情報の登録		有効利用の度合いを図る	件数	目標	5	6	20					
					実績		6						
	移住相談の件数		定住促進による地域の活性化	件数	目標	30	17	30					
					実績		17						
					目標								
				実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	413 千円							
		県支出金		千円	800 千円	3,200 千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	2,000 千円	千円							
		一般財源		546 千円	112 千円	400 千円							
		計(A)		546 千円	2,912 千円	4,013 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,764 千円	0.600 人	3,465 千円	0.300 人	1,743 千円					
		臨時・嘱託職種					移住交流専門相談員						
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	2.000 人	3,184 千円						
全体事業費(A+B)			2,310 千円	6,377 千円	8,940 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	総合計画の中でも、平成28年度の目標人口を37,000人と定めていることより、定住促進施策を展開することは必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	現状の空き家情報制度では、空き家提供者が少なく、交渉成立が少ないことから定住促進への貢献度は低いと考えます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	移住に対する相談件数は増加しているが、住む場所及び働く場所の確保が困難なため定住促進につながっているとは言えません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	市単独で、住む場所及び働く場所を十分に確保するのは困難な状況です。地域のNPO等と連携していく必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	3	2	3	B	4	3	2	3	B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	定住促進に係る取組は、住む場所の確保、働く場所の確保、暮らしやすい生活条件の確保等が必要となります。定住促進策は、これからのまちづくりの大きな課題であることから、今後は、人口減少に伴う定住促進を市全体の課題として部署間で連携しながら様々な角度で検討していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	住む場所の確保としての空き家情報制度を充実させることで、定住促進に結び付けていきます。また、市の魅力を発信するため観光協会に委託し、広報の充実や体験型観光メニューづくりを行っていきます。					現在、空き家の実態調査をしておりますが、危険空き家、特定空き家等全庁的な調査と対策が求められております。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	-	10	基本事務事業名	自治会関係事務	事務事業名	自治会育成振興費交付事務	公的関与	1	シート作成日	平成27年7月1日			
	部局名	企画総務部			課名	企画総務課	主務課長名	後藤 啓		シート作成者名	土井 久実子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3)コミュニティ活動の活性化支援				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市自治会育成振興費交付要綱			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市内各自治会											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	自治会内のあらゆる行事及び活動を促進し、さらには自治会員相互のコミュニケーションを図ることを目的としています。										
				今年度	自治会育成振興費を交付することにより、自治会の自主的活動を促進します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 地域の活性化並びに良好な地域社会の維持及び形成に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。														
	② 環境の整備に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。														
	③ 社会教育に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。														
	④ 交通、防犯及び防災に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。														
	⑤ 福祉及び保健衛生に関する事業を実施する自治会に対して振興費を交付します。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標						
			交付事務のため、指標を設定できません。		自治会	目標									
						実績	365	370							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源			42,714 千円			42,619 千円			43,560 千円				
	計(A)			42,714 千円			42,619 千円			43,560 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,764 千円		0.300 人	1,732 千円		0.400 人	2,324 千円					
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)				44,478 千円			44,351 千円			45,884 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市民が参画した協働のまちづくりを進めていくためには自治会の協力が不可欠であり、活動を促進するためには必要と思われる。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	財政基盤の弱い自治会の行事や活動を促進するために有効な事業と思われます。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる				<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	自治会活動等を促進するという目標に対し、当事業が寄与している部分が多分にあり、現在、目標を達成していると思われます。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している				<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	自治会活動を促進するため、新たなしくみの検討を含め協議を行う余地はあると思われます。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない				<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	3	4	2	A	4	3	4	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	自治会内の行事及び活動を促進し、さらには自治会員相互のコミュニケーションを図ることを目的としているが、活動を縮小し施設維持費・募金等のみに振興費を利用している自治会が多くなってきています。地域コミュニティの希薄化が進んでいる中、今後、協働のまちづくりを進めていくためには、新たなコミュニティの形成の検討も含め、振興費の活用方法について検討・協議を行わなければならないと思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	育成振興費を交付しても、各自治会単独での活動が困難になってきているため、新たな地域コミュニティの形成等施策を検討する必要があると思われます。					本市における自治会振興は、不可欠であります。先進地の事例も参考にし、より有効な手法も検討していきたい。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	11	基本事務事業名	自治会関係事務	事務事業名	自治会長会開催事務	公的関与	1	シート作成日	平成27年6月30日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	後藤 啓	シート作成者名	土井 久実子					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進		<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
	主要施策		(3)コミュニティ活動の活性化支援		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市内各自治会長											
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	コミュニティ意識の高揚、コミュニティ活動の活性化を目的とします。										
	事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
① 事業概要の説明等、市政の現状を報告します。														
② 各自治会長から地域の問題点等を伺うとともに、それに対しての市からの回答及び報告を行います。														
③														
④														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	自治会長会参加者数		自治会数		人	目標 383	382	381						
						実績 182	189							
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
			平成	25	年度決算	平成	26	年度決算	平成	27	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源			309 千円			286 千円			743 千円			
	計(A)			309 千円			286 千円			743 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,764 千円		0.300 人	1,732 千円		0.300 人	1,743 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)				2,073 千円			2,018 千円			2,486 千円				

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市政の現状報告を行い、それに対して自治会長からの意見・提言等を伺うことは、市民の声を市政に反映していくうえでは重要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	市政の紹介、また市民の声を市政に反映した行政施策を実現するためには有効な事業だと思われます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	市政の紹介、また自治会長を通じて地域住民の意見等を伺い、今後の行政施策に反映させていくという、広報広聴業務の充実という観点からは、概ね達成されていると思われますが、コミュニティ活動の促進という観点からはあまり成果が上がっていません。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	コミュニティ意識の高揚、コミュニティ活動の活性化を図るためには、事業内容の変更を検討する必要があると思われます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 2	総合評価 B	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	今までの自治会長会は広報広聴業務の要素が大きい。コミュニティ意識の高揚、活動の活性化を図るための事業に修正する必要があると思われる。そのためにも、来年度以降も講演会を開催し、地域活動の参考にしていただきたいと考えている。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	事業内容の改善。(講演会、自治会活動の事例紹介など)					平成27年度より、新庁舎隣りのアエルワで市内全体で会議を開催したい。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	12	基本事務事業名	阿波市元気なまちづくり活動支援事業補助金事務		事務事業名	阿波市元気なまちづくり活動支援事業補助金事務		公的関与	1	シート作成日	平成27年6月30日			
	部局名	企画総務部			課名	企画総務課		主務課長名	後藤 啓		シート作成者名	土井 久実子				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(4)協働のまちづくりの推進				<input type="radio"/> 1 該当		平成 26 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(5)市民団体、NPO等の育成				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市元気なまちづくり活動支援事業補助金交付				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		地域に貢献するための研修又は地域活動を企画、実行するまちづくり団体												
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	まちづくり団体が行政の補助に頼らずとも自身の経費で活動を図れるよう自立し、行政と協働のうえ、独創的・個性的なまちづくりの推進活動を行えることを目的としています。											
				今年度	阿波市のまちづくりの基本理念である「あすに向かって“人の花咲くやすらぎ空間”阿波市」を市民と行政が一体となり、独創的・個性的なまちづくりの推進を図ることができるまちづくり団体を育成することを目的としています。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 地域活性化のために行う活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。															
	② 自然環境向上に関する活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。															
	③ 子どもの健全育成に繋がる活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。															
	④ 健康づくりの推進に関する活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。															
	⑤ 地域福祉の推進に関する活動事業を実施するまちづくり団体に対して補助を行います。															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標						
			団体からの自主申請であるため、指標を設定できません。		団体	目標										
						実績		24								
						目標										
						実績										
						目標										
					実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2 総務費		項	1 総務管理費		目	1 一般管理費			
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考										
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円	千円										
		県支出金	千円		千円	千円										
		地方債	千円		千円	千円										
		その他特定財源	千円		千円	千円										
		一般財源	千円		149 千円	3,000 千円										
		計(A)	0 千円		149 千円	3,000 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.250 人	1,470 千円	0.250 人	1,444 千円	0.250 人	1,452 千円								
		臨時・嘱託職種														
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
全体事業費(A+B)		1,470 千円		1,593 千円		4,452 千円										

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
		1.	2.	3.	4.	○ 少ない	● 大きい	まちづくり団体を育成する観点から、当分の間は事業を実施することが必要です。	○ 少ない	● 大きい	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	まちづくり団体を育成する観点から、当分の間は事業を実施することが必要です。	○ 少ない	● 大きい		まちづくり団体を育成する観点から、当分の間は事業を実施することが必要です。	○ 少ない	● 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	財政基盤の弱いまちづくり団体の育成に対し有効な事業です。	○ いえない	● いえる	財政基盤の弱いまちづくり団体の育成に対し有効な事業です。	○ いえない	● いえる	
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	まちづくり団体の育成に当事業が寄与している部分が多分にあるが、最終的に団体の自立を図るという観点からは、自己財源のみで活動できる団体は少なく自立できていないのが現状と思われます。	○ 目標に比べて劣っている						
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	● あまり上がっていない		○ あまり上がっていない						
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 概ね達成している		● 概ね達成している						
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している		○ 十分達成している						
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	補助金交付決定審査方法等について、要綱の見直しも含め検討の余地はあると思われます。	○ 高い	● 適当	補助金交付決定審査方法等について、要綱の見直しも含め検討の余地はあると思われます。	○ 高い	● 適当	
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	● できる	○ できない		● できる	○ できない				
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない				
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない				
ACTION	評価点	一次評価				二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
	今後の方向性	3	4	2	2	B	3	4	3	2	B
		○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等		
	当面の課題	○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
		補助に頼らずとも自身の経費で活動を図れるよう自立し、行政と協働のうえ、独創的・個性的なまちづくりの推進活動を行えることを目的としているが、依存しているのが現状と思われます。				市民参画や、まちづくりの観点から今後手法が重要となってきます。					
改革案と実行計画	団体自身の経費で活動を行うことができる団体については補助事業の対象外とし、また、自立が図られてきていると認められる団体については、補助金額について上限を低くする等の施策を実施することが今後必要だと思われます。										
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	13	基本事務事業名	コミュニティ助成事業(宝くじ)事務	事務事業名	コミュニティ助成事業(宝くじ)事務	公的関与	1	シート作成日	平成27年6月30日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	後藤 啓		シート作成者名	土井 久実子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)協働のまちづくりの推進			<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(5)市民団体、NPO等の育成			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		コミュニティ助成事業実施要綱(自治総合センター)			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		自治会等の地域的な共同活動を行っている団体又はその連合体で構成されたコミュニティ組織										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	財団法人自治総合センターからの助成金で、備品購入やコミュニティセンター建設等を行うことにより、コミュニティ組織による地域のお祭りやイベント、文化・学習活動等の各種コミュニティ活動が活発化することを目的としています。									
				今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市の窓口として、事業の周知、取りまとめ等を行います。													
	② 財団法人自治総合センターの助成金を財源とし、市補助金として同額をコミュニティ組織に助成を行います。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
			コミュニティ組織からの自主申請であるため、指標を設定できません。			目標								
						実績	1	1						
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		2,500 千円	2,500 千円	1,000 千円								
		計(A)		2,500 千円	2,500 千円	1,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,764 千円	0.300 人	1,732 千円	0.400 人	2,324 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)			4,264 千円	4,232 千円	3,324 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合評価	○ 少ない	● 大きい	市の財政状況が厳しい中、助成率が原則10割である当事業はコミュニティの活性化を図るうえで、政策的、財政的にも非常に有利な事業であり、今後も積極的に活用すべきです。	○ 少ない	● 大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	市の財政状況が厳しい中、助成率が原則10割である当事業はコミュニティの活性化を図るうえで、政策的、財政的にも非常に有利な事業であり、今後も積極的に活用すべきです。	○ 少ない	● 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	コミュニティ活動の促進を図るにあたり有効な事業です。	○ いえない	● いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	コミュニティ組織が助成を受けることにより、コミュニティ活動の活性化に寄与し、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げる効果を目指すという目標から鑑みると、概ね目標を達成していると思われます。	○ 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない		○ あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	● 概ね達成している		● 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 十分達成している		○ 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	募集期間が短期間であるため、周知方法の検討が必要と思われます	○ 高い	● 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ できる	● できない		○ できる	● できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない						
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	○ 拡大・充実 ○ 縮小	○ 現状維持 ○ 統合/終期設定	● 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等	○ 拡大・充実 ○ 縮小	● 現状維持 ○ 統合/終期設定	○ 方法改善 ○ 廃止/休止	○ 民間委託等				
	当面の課題	現在、当事業がコミュニティ組織に十分周知されていないように思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	コミュニティ組織に対して、今一層の事業の周知等を図り、多くの組織からの申請を促すことにより、市内コミュニティ活動の活性化の一端になるよう実施していくことが今後必要だと思われます。					この事業については、市民に周知しているが、総予算の関係もあり、優先順位を付けるのも苦労している部分もある。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	14	基本事務事業名	地域集会施設整備事務	事務事業名	地域集会施設整備事務	公的関与	1	シート作成日	平成27年6月30日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	後藤 啓	シート作成者名	土井 久実子					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3)コミュニティ活動の促進				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(2)コミュニティ施設の整備				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市地域集会施設整備事業補助金交付要綱		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		自治会又はその連合体が所有する集会施設(集会所)										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	地域における集会施設(集会所)の整備を促進し、市民福祉の増進に寄与することを目的としています。									
				今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 集会所の新築、増築又は改築事業を行う自治会に対して補助を行います。													
	② 集会所の修繕を行う自治会に対して補助を行います。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
			自治会等からの自主申請のため、指標を設定できません。		団体	目標								
						実績	1	1						
						目標								
						実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源	59 千円		435 千円		900 千円							
	計(A)	59 千円		435 千円		900 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.300 人	1,764 千円		0.300 人	1,732 千円		0.400 人	2,324 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		1,823 千円		2,167 千円		3,224 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	当市の集会所は老朽化している施設が多いため、当分の間は事業を実施することが必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	自治会活動の拠点である集会所の整備に対し、金銭的な面からのフォローとして有効な事業です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	地域における集会所施設(集会所)の整備を行うことにより、自治会活動の活性化等に寄与している部分が多分にあるため、概ね目標を達成していると思われます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	予算不足の問題について検討しておく必要があると思われます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	当市の集会所は老朽化している施設が多いので、申請が多数あった場合の予算不足等の問題を検討しておくことが、今後必要だと思います。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	当事業について、自治会長資料等で周知を図ります。その際、予算不足の問題について検討しておく必要があると思われます。					予算の範囲で地域に一定の貢献は図れている。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	15	基本事務事業名	ふるさと納税事務	事務事業名	ふるさと納税事務	公的関与	8	シート作成日	平成27年6月30日		
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	後藤 啓	シート作成者名	井後 雅仁				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共に築くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5) 自立・持続可能な地域経営の推進		<input type="radio"/> 1 該当		平成 20 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(3) 効率的で持続可能な財政運営の推進		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		地方税法			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市のまちづくりに賛同する個人又は法人										
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	阿波市の豊かな自然環境及び魅力ある地域資源を次世代に引き継ぐとともに、ふるさとを愛し、応援しようとする個人又は団体から広くふるさと寄附金を募り、これを財源として各種事業を展開することにより、多様な人々の参画による活力あるふるさとづくりの推進に資することを目的とします。									
			今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	①「ふるさと阿波市」に貢献したい、「ふるさと阿波市」を応援したいという個人又は団体から寄附を募り基金として積み立て阿波市の施策に活用します。												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標					
	設定できない	寄附者からのご厚意であるため、指標を設定できません		目標									
				実績									
				目標									
				実績									
				目標									
			実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2 総務費	項	1 総務管理費	目	1 企画費			
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		382 千円	228 千円	530 千円							
	計(A)		382 千円	228 千円	530 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.125 人	735 千円	0.125 人	722 千円	0.125 人	726 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
全体事業費(A+B)			1,117 千円	950 千円	1,256 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	阿波市を広くPRすることで、阿波市の知名度を上げるとともに、阿波市の発展を願う方から、阿波市の各種事業の実施に要する経費に充てるためとして、ふるさと納税(寄附)をいただくことができ、当該事業を推進することが	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	自主財源の積極的な確保が求められている中で、総合計画に掲げる「あすに向かって人の花咲くやすらぎ空間・阿波市」の実現を図るために有効な事業です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	阿波市を応援したいという人から寄附金を募るという趣旨に対し、現状は制度の周知不足等があると思われます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	寄附申込書の電子申請での受付や寄附金のクレジットカードによる納付を行う事により利便性の向上が図られ申込件数が増えたと思われます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	2	3	B		
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	ふるさと納税手続きを簡単にし、寄附者の利便性の向上を図る必要があります。特産品カタログに掲載されている記念品の増量等、阿波市の魅力をより多く伝えられるものにする必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	ふるさと納税事務を一括して代行業者に委託し、インターネットを通じて、寄附申込から記念品の配達までをワンストップで行えるようにします。					良い制度であり、現在手法の見直しを図っており実績の向上を目指している。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	16	基本事務事業名	基幹統計等調査事務		事務事業名	基幹統計等調査事務		公的関与	1	シート作成日	平成27年6月30日			
	部局名	企画総務部			課名	企画総務課		主務課長名	後藤 啓		シート作成者名	眞島 博之				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)			6. 共に生き、共に築くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)						<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策						<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	統計の種類に応じて市内事業所や世帯等													
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	調査員の質の向上に努め、調査対象者に調査に対する理解、必要性の浸透を図り、適正な統計調査を実施します。												
			今年度	調査員の質の向上に努め、調査対象者に調査に対する理解、必要性の浸透を図り、適正な統計調査を実施します。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 調査員、指導員を推薦します。															
	② 調査員、指導員へ事務説明会を実施します。															
	③ 調査を実施します。															
	④ 県へ調査票等を提出します。															
	⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標						
	活動指標	基幹統計等数		回	目標		7	8	7							
					実績		7	8								
	成果指標	各統計調査実施の計画性の確保		率	目標		100	100	100							
					実績		100	100								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	5	統計調査費	目	1	基幹統計費		
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考										
	直接事業費	国庫支出金	4,322 千円		9,331 千円		13,781 千円									
		県支出金	千円		千円		千円									
		地方債	千円		千円		千円									
		その他特定財源	千円		千円		千円									
		一般財源	75 千円		79 千円		122 千円									
		計(A)	4,397 千円		9,410 千円		13,903 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.700 人	4,117 千円	0.700 人	4,042 千円	0.800 人	4,647 千円								
		臨時・嘱託職種														
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
	全体事業費(A+B)		8,514 千円		13,452 千円		18,550 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	26年度は基幹統計の農林業センサスを実施しましたが、調査実施にあたり調査員確保が困難になっています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	社会情報の動向を判断する資料として重要であり、その結果は各施策に活用されています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	基幹統計調査は、国委託調査であるため、調査自体の達成度は100%であります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	基幹統計調査は、地方自治体の単独事業ではなく、事業費は全額国負担です。国の行革のなかで、事業費削減や調査区出力等の民間委託が実施されつつあると考えられます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	調査全体の民間委託等については、国が方針を確立するものですが、本市においては、調査員委嘱事務と、民間会社への委託について、近隣市町の動向も視野に入れながら取り組むべきだと考えます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	各種統計調査の調査員の候補者をあらかじめ登録することにより、統計調査員の任命又は推薦に係る事務を円滑に進めるとともに、統計調査員の資質の向上を図るために統計調査員登録制度を推進します。					個人情報等に特に配慮しながら、国の目的を踏まえ、適正で効率的な統計調査の実施に努めていきたい。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	17	基本事務事業名	交通安全対策事務	事務事業名	チャイルドシート購入補助事業	公的関与	9	シート作成日	平成27年6月26日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	後藤 啓	シート作成者名	井後 雅仁					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(8)交通安全・防犯体制の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1)交通安全意識の高揚				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	購入日及び申請日に阿波市の住民である満6歳未満の乳幼児を対象とし、その乳幼児と同居する者がチャイルドシートを購入した場合											
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	これからの阿波市を担う乳幼児を交通事故による死傷から守る。										
			今年度	チャイルドシート購入補助事業をより多くの方に利用していただくため、制度の周知を図る。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① チャイルドシート購入補助金として購入金額の2分の1(5,000円限度)を支出する。													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標						
		指標設定になじまないため設定しない。		目標										
				実績										
				目標										
				実績										
				目標										
DO	予算費目	会 計	款		2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	交通安全対策費		
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	633	千円	628	千円	650	千円						
		計(A)	633	千円	628	千円	650	千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100	人	588	千円	0.100	人	577	千円	0.100	人	581	千円
		臨時・嘱託職種												
		臨時・嘱託工数・経費	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円
	全体事業費(A+B)			1,221	千円	1,205	千円	1,231	千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市民の身体、生命という重大な利益を守ることを目的とする事業であり、無償による補助金の支払いは、公共団体による実行が望まれます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	補助金により、結果的にチャイルドシート購入が安価に購入できることとなるため、チャイルドシート購入の動機となり、有効性はあります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	延べ100件を超える申請をいただいております。申請件数に対応するためのチャイルドシートの購入につながっていますので、おおむね目標を達成しているといえます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	チャイルドシートの平均価格からみても補助率及び補助額はチャイルドシート購入の誘因となるのに適正です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	より多くの方に補助金制度を知ってもらいチャイルドシートの購入へとつなげていきたいと思っております。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	交通安全のためのチャイルドシート購入補助制度を継続していきます。					大きな事業費ではないが、子育て支援、交通安全対策に寄与している。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	18	基本事務事業名	交通安全対策事務	事務事業名	交通指導員業務	公的関与	4	シート作成日	平成27年6月30日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	後藤 啓	シート作成者名	井後 雅仁					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	2. 安全・安心のまちづくり			実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(8)交通安全・防犯体制の充実			<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策	(1)交通安全意識の高揚			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市交通指導員規則						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	生徒、児童、園児、市民											
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	交通指導員を配置することにより、通学路の安全を確保するとともに、交通安全意識の高揚を図ります。										
			今年度	交通指導員を増すとともに児童、またはお年寄りに対する呼びかけを行い、安全に通学、通勤ができる環境づくりを目指します。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 阿波市交通指導員を任命して交通安全のため立哨してもらいます。													
	② 交通指導員が活動しやすい環境を整えられるよう支援する。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標						
	指導員が交通指導を行った 年間延日数			目標										
				実績		275	264							
				目標										
				実績										
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	交通安全対策費	
			平成	25	年度決算	平成	26	年度決算	平成	27	年度予算	備考		
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円						
		県支出金			千円			千円						
		地方債			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円						
		一般財源			392 千円			294 千円				294 千円		
		計(A)			392 千円			294 千円				294 千円		
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人		24 千円	0.004 人		23 千円	0.004 人		23 千円			
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円				
全体事業費(A+B)			416 千円			317 千円				317 千円				

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input checked="" type="radio"/> 少ない	<input type="radio"/> 大きい	事故防止のために積極的に活動していただいている指導員を支援することは必要ですが、交通安全団体及び保護者の方等が立哨されており、その必要性は、年々少なくなっております。		<input checked="" type="radio"/> 少ない	<input type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	通学時間帯に生徒が通る場所での立哨により、生徒への事故への注意喚起ができますので、有効性はあります。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	交通指導員により生徒、児童、園児の安全が守られていますので、目標を達成しています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	交通安全団体、保護者、警察官等による立哨がありますので、個別に交通指導員を設けることの効用は相対的に低くなっています。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	評価点	一次評価				二次評価					
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
	今後の方向性	1	4	3	3	C	1	4	3	3	C
		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
		立哨により、児童等の交通安全が図られていますので、これを維持していきたいと思えます。				二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	交通安全対策のために、交通指導員への支援の充実を図ります。				今後、指導員の処遇改善が必要であると考えます。						
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	19	基本事務事業名	交通安全対策事務	事務事業名	交通安全母の会補助事業	公的関与	4	シート作成日	平成27年6月30日			
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課	主務課長名	後藤 啓	シート作成者名	井後 雅仁					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(8)交通安全・防犯体制の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1)交通安全意識の高揚			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市交通安全保持に関する条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市交通安全母の会連合会										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	交通事故のない住みよいまちづくりの実現を目指します。									
				今年度	交通安全運動を通して、市民の交通安全意識の高揚を図り、交通事故を防止する。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 阿波市交通安全母の会連合会へ補助金交付を行います。													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標				
	団体が実施した活動事業数					目標								
	実績						9	9						
	阿波市内交通事故(人身)件数					目標								
	実績						207	186						
	阿波市内交通死亡事故件数					目標								
実績						2	1							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	交通安全対策費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円							
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	230 千円		230 千円		230 千円							
		計(A)	230 千円		230 千円		230 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円	0.004 人	23 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		254 千円		253 千円		253 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	交通事故から市民を守ることは市の責務であり、その事故防止のために積極的に交通安全活動等を推進する交通安全団体を、市が支援することは妥当です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	母と子を中心とした交通安全活動の推進が行われており、学校、保育所等で有効な交通安全意識の向上が行われています。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	現状の補助金で適切な活動ができていますので、十分に目標を達成しています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	交通安全団体はボランティア性が高く、その運営を支援していくことは必要であるためコスト削減の余地はありません。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	他交通関係団体と連携を図り、交通安全活動をより広い地域、期間で行っていくことにより、市内全体で交通安全意識を高める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	今後は各関係団体と連携し、より効果的な交通安全対策活動の実施を目指します。					様々な関係機関とも連携して積極的な事業展開が図れています。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	1	—	20	基本事務事業名	交通安全対策事務	事務事業名	交通安全協会等負担金事務	公的関与	4	シート作成日	平成27年6月30日		
	部局名	企画総務部		課名	企画総務課		主務課長名	後藤 啓		シート作成者名	井後 雅仁			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(8)交通安全・防犯体制の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1)交通安全意識の高揚				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市交通安全教育推進協議会、阿波市交通安全協会、阿波地区交通安全活動推進委員協議会											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	交通事故のない住みよいまちづくりの実現を目指します。										
			今年度	交通安全啓発活動を通して交通事故の発生を防止し、市民の交通安全意識の高揚を図ります。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 各阿波市交通安全推進団体へ負担金交付を行います。													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標				
	団体が実施した活動事業数					目標								
	実績						180	180						
	阿波市内交通事故(人身)件数					目標								
	実績						207	186						
	阿波市内交通死亡事故件数					目標								
実績						2	1							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	5	交通安全対策費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円							
		県支出金	千円		千円		千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	4,210 千円		4,210 千円		4,210 千円							
		計(A)	4,210 千円		4,210 千円		4,210 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.012 人	71 千円	0.012 人	69 千円	0.012 人	70 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		4,281 千円		4,279 千円		4,280 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	交通事故から市民を守ることは市の責務であり、その事故防止のために積極的に交通安全活動等を推進する交通安全団体を、市が支援することは妥当です。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	交通安全団体において毎年多様な交通安全運動を行っておりますので有効です。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	適切な活動が来ておりますので概ね目標に達成しています。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	交通安全団体はボランティア性が高く、その運営を支援していくことは必要であるため妥当です。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	他交通関係団体と連携を図り、交通安全活動をより広い地域、期間で行っていくことにより、市内全体で交通安全意識を高める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	今後は各関係団体と連携し、より効果的な交通安全対策活動の実施を目指します。					今後、関係団体が、連携して阿波市の安全・安心に寄与していただけたらと思います。						
	委員会指摘事項												